

寒い日が続いていますが、会員の皆さんにおかれましては、新型コロナやインフルエンザ対策など万全を期し、自らの健康管理には十分留意してください。新型コロナについては、島根県では12/7現在で感染者数は1人となっており、全国で見ても新規感染者数は第5波のピークであった8/20に25,995人であったのが、12/7現在の60人まで大きく減少しています。ただし、新たな変異ウイルスが確認されており、基本的な感染防止対策(マスク着用等)は引き続きお願いします。

1. 安全就業ニュース (全シ協の安全ニュース～剪定作業中の重篤な事故事例(県外)男性)

12尺三脚を使用して松の剪定をしていた際、三脚から地面(コンクリート舗装)に転落する事故が発生した。発注者が119番通報し、ドクターヘリで病院へ搬送されたが、治療の甲斐なく、その後お亡くなりになられた。

事故の原因としては、松がある場所が地面上から高さのある植木場であったため、会員は三脚を地面に立て、松の幹にロープで結束して、三脚の7段目に昇って作業をしていたが、その際に腰から落ち、頭部を地面で打った。安全帽と安全帯は未装着であった。

この事故を踏まえ、当該センターでは再発防止策として、①安全作業チェックシートを剪定会員全員が事務局へ提出②剪定現場の安全パトロール(理事及び安全就業委員)を週1回実施③職群班ごとの朝礼実施又は職群班会議の集中開催などを行うようにした。

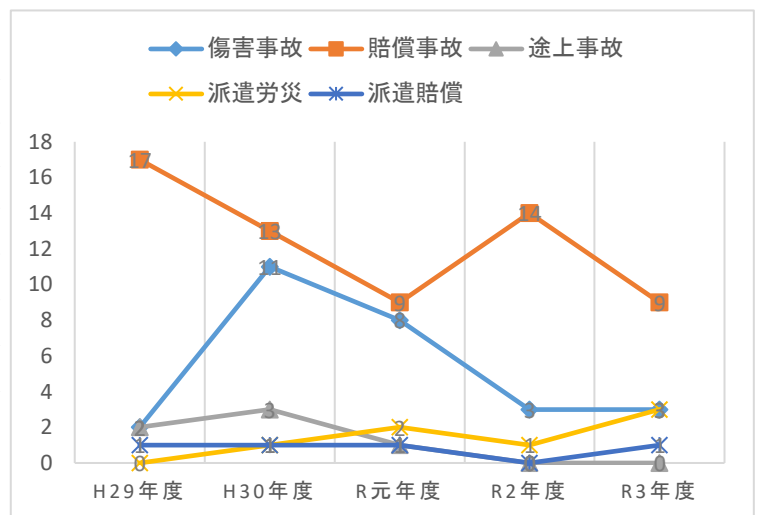
(出雲市シルバーの過去5か年の事故状況)

(単位:件)

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
傷害事故	2	11	8	3	3
賠償事故	17	13	9	14	9
途上事故	2	3	1	0	0
派遣労災	0	1	2	1	3
派遣賠償	1	1	1	0	1
合計	22	29	21	18	16

※令和3年度は、4～11月分の実績です。

傷害事故は、転倒、転落、蜂さされ等です。賠償事故で最も多いのは草刈時の飛び石事故です。(過去5か年)



2. 産業医からのアドバイス

産業医の塩飽邦憲先生から「高齢労働者の労働災害の特徴と予防」ということで生活上あるいは就業中に注意すべき事項を掲載された資料を同封しますので参考にしてください。

3. しまね国体・障害者スポーツ大会「愛称・スローガン」募集

島根県の国体等の準備委員会事務局から2030年(令和12年)に島根県で開催予定の第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会の「愛称・スローガン」募集のチラシ配布の依頼がありましたので同封します。奮って応募してください。

4. 会員を募集しています。

センターでも、チラシの全戸配布や新聞折込、ラジオやケーブルTVなどで会員募集をしていますが、会員の皆さんも知人、友人などでシルバー人材センターに関心のある方があれば、毎週水曜日の午後2時から行っている入会説明会にお誘いいただければ大変喜びます。

5. 募集中のお仕事の紹介

募集中のお仕事の内容は、裏面に掲載しています。応募〆切は、12月28日(火)です。

6. その他

配分金支払証明書は1月中旬頃、配分金通知書と別便でお送りします。